

6 愛 議

令和6年7月16日

愛川町長 小野澤 豊 殿

愛川町議会議長 井出一



愛川町議会意見交換会における意見等について（報告）

令和6年5月11日に実施した第11回愛川町議会意見交換会において、参加者からいただいた意見、要望等を整理した結果、町側に協議、検討等していただきたい事項を別紙のとおり取りまとめましたので、今後の方向性等について検討していただくとともに、各事項に対する町の考え方について、令和6年8月23日（金）までに御回答くださるようお願い申し上げます。

なお、参考までに、意見交換会実施報告書等を添付いたします。

【添付資料】

第11回愛川町議会意見交換会実施報告書（令和6年5月11日実施）

令和6年5月11日 愛川町議会意見交換会会議録

令和6年度（第11回）愛川町議会意見交換会における意見・要望等一覧表

No.	意見・要望要旨
1	自治会加入率が非常に低く、役員の担い手不足が深刻化しており、災害時において民生委員だけでは対応できないため、各行政区の自治会の運営に対し、より一層の支援を行う考えについて伺います。
2	観光・産業連携拠点づくり事業において、住民と議会と町長が三位一体となって進められるような仕組み作りを行う考えについて伺います。
3	町から自治会への配布物について、自治会にはホームページを見られない加入者も多くいるため、町で配布する考えについて伺います。
4	町は防災士の資格取得への助成を行っているが、その成果が見えてこないため、その助成制度を無駄にしない仕組み作りを行う考えについて伺います。
5	防災士も大切だが、セーフティリーダーの資格を持った方もおり、そのような方々が災害時に現場に駆けつけられるような体制を整備する考えについて伺います。
6	不登校児童生徒がいる家庭について、どのような課題から不登校となるのか調査が必要と考えることから、愛川町の不登校の子どもの実態や、その保護者の実態に関する集計を公表する考えについて伺います。
7	町内の河川には非常にごみが多いため、河原の利用を有料化するなどの対策を講じる考えについて伺います。
8	様々な観点から地域脱炭素を推進する考えについて伺います。